

阿南一中通信 2022

No.7

7月20日

発行責任者

西山 稔江

夏季休業中も基本的な感染対策をお願いします

今年の梅雨は、1951年の統計開始以来、最も早い梅雨明けとなり、その後、厳しい暑さが続いており、熱中症への警戒が、連日報道されています。また、このところ、新規感染者数も300人を超えており、15日にはとくしまアラートの警戒レベルが3月以来「感染観察（レベル1）」から「感染警戒（レベル2）前期」へと引き上げられました。現時点では、社会経済活動を維持するため、県民や事業者に行動制限は求めないとのことで、外出する機会も、多少増えてくるのではないかと懸念されます。ご家庭においても、毎日の健康観察や検温、帰宅時や食事前後の手指消毒、熱中症に気をつけた正しいマスクの着用など、感染防止対策をよろしくをお願いします。



徳島県総合体育大会が開催されました

県総体に出場した生徒のみなさんは、どの部もどの生徒も、最後まで全力で戦い抜きました。試合が終わり、顧問の先生の所に来た生徒からは後悔の言葉も聞こえてくるのですが「よく頑張ったよ」との一言に、ほっとした表情でにっこりとうなずいていました。試合なので勝ち負けがあるのは当然ですが、自分の試合が終わった後も、観客席から一生懸命拍手を送って応援している姿を見ると、普段の練習を共に乗り越えてきた仲間同士の強い絆を感じました。



ことばにすれば、かならず、聞いてくれる人がいる ことばにすれば、かならず、その思いを感じ取ってくれる人がいる



19日、校内人権意見発表会が、開催され、各学年の代表が発表をしてくれました。日常の生活で感じたり、自分の体験を通して考えたりしたことなどについて、しっかりとした意見をみなさんに誠実に伝えてくれました。発表者の意見を聞き、みなさんはどう感じましたか。共感した部分や新たな視点に気づいた部分があったのではないのでしょうか。その思いをしっかり受け止め、学校生活をよりよいものとする原動力として欲しいと思います。